FOREX.com

月間金融マーケット展望

2021年3月25日 アセンダント 山中康司

はじめにお読みください

く当社主催のセミナーについて>

- ●本セミナーにて紹介する内容は、為替取引に関する情報ですが、通貨の種類に関わらずその売買を推奨するものではありません。
- ●本セミナーにて紹介する内容は、特定の投資目的、金融情勢、あるいは特 定の方のニーズを考慮ものではありません。
- ●本セミナーにて紹介する情報は、信頼できる情報源から入手されたものですが、その正確性、完全性を保証するものではなく、当該情報または意見を信頼したことに起因して発生するいかなる直接的、間接的または結果的損失についても、弊社はいかなる責任も負いません。投資に関する判断の最終決定は、ご自身で判断されますようお願いいたします。
- 当セミナーおいて、弊社の外国為替証拠金取引及びオプション取引への勧誘を行う場合もございます。
- ●アセンダントおよびフォレックス・ドットコムは、本日のセミナーで示す手法の 利用により生ずるいかなる損害の責任を負うものではありません。



ラジオ日経・FOREXチャンネル

FOREXチャンネル

番組紹介

ラジオNIKKEI第1 毎週火曜日 16:00~16:30

提供:FOREX.com

トレーダー目線を大切に!投資巧者の出演者がトレード手法を指南。マニアックに深堀りする テクニカル分析などトレードアイディア豊富にお送りします。

ノックアウトオプションなど、シンプルで新たな金融商品も紹介。



本日の内容

- ◆ FOREX.comからのお知らせ
 - ◆ ノックアウトオプション概要
 - ◆ 事前にいただいた質問から
- ◆ 月間金融マーケット展望
 - ◆ 2月の金融市場振り返り
 - ◆ 短期的な注目点
 - ◆ テクニカルな観点
 - ◆ 来月のセミナー予定



ノックアウトオプション概要

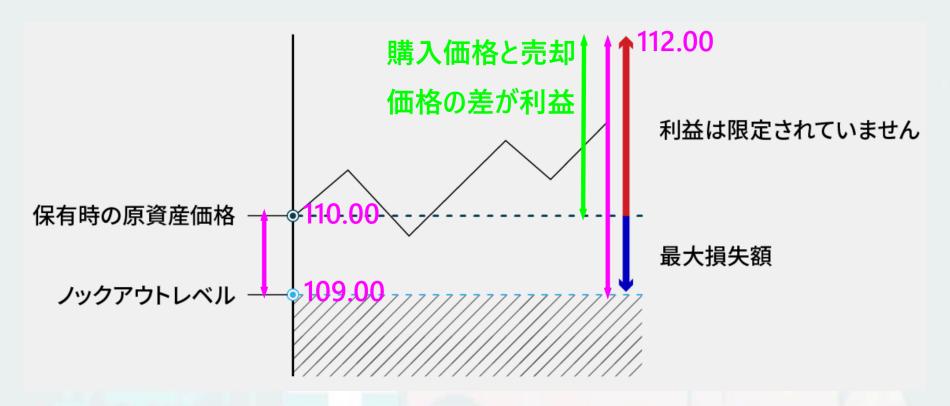
ノックアウト(KO)オプション

- ◆ KOオプション
 - ◆取引にはMT4でなくFOREX.com口座が必要

- ◆ 取引概要
 - ◆ 上昇予測=KO UP、下落予測=KO DOWN
 - ◆ KOレベルと取引数量で必要証拠金を決定
 - ◆ 相場急変時もKOレベルでの決済を保証
 - ◆ スプレッド以外の取引コストなし



KO UPオプションのイメージ



- ◆メリットは損失限定で資金効率が高いこと
 - ◆ 原資産価格とKO価格の差に対する証拠金



FX取引とKOオプションの比較

USDJPY・108.50・\$10,000買う際の取引例比較

通常のFX取引		ノックアウト(KO)オプション			
想定元本	\$10,000	想定元本	\$10,000		
1pipあたりの損益	¥100	1pipあたりの損益	¥100		
強制決済レート	104.16	K0レベル (=SL)	107.50	106.00	103.50
強制決済までのpips	434	KOレベルまでのpips	100	250	500
最大損失額(強制決済*)	¥43,400	最大損失額(ゼロカット)	¥10,000	¥25,000	¥50,000
必要証拠金(=4%)	¥43,400	必要証拠金(=最大損失額)	¥10,000	¥25,000	¥50,000

^{*}追証となることも

*長めの取引期限と変更できないストップ(SL)がセットになったFX取引のイメージ。途中決済(KOレベルの手前の逆指値)は可能



^{*}追証なし

過去のセミナー検索(2015年~)

 https://www.forex.com/jp/forexlab/seminars/metatrader/

過去のセミナー

過去に行われたFOREX.comセミナーです。テーマをクリックするとセミナーの動画や資料を閲覧することができます。 当社の取扱商品についてもっと知りたい方はもちろん、当日見逃してしまった方や復習をしたい方もぜひご活用ください。

2019 2018 2017 2016 2015

日付 テーマ 動画を見る PDF資料をダウンロード

2019-11-28 (木) 山中康司のMT4セミナー「最も大事なエントリー&エグジットのタイミング」





2019-10-24 (木) 山中康司のMT4セミナー「新興国通貨の妙味とリスク」





2010-0-26(木) 山山唐司のMT/セミナー「年末に向けた取引戦略とは、







金融マーケット展望

3月の金融市場全体の概要

- ◆ 金融市場はリスクオン後の調整局面入り
 - ◆ 金利市場=主要国は超緩和状態の長期化をコミット
 - ◆ 債券市場=米長期金利は上昇(債券売り) 日本国債の金利も上昇
 - ◆株式市場=NYダウは史上最高値更新後に調整 日経平均は最高値を超えられず反落
 - ◆ 原油市場=需要減懸念から反落
 - ◆ 貴金属 =金価格は年初来安値後に反転
 - ◆ 暗号資産=ビットコインは史上最高値更新後に調整
 - ◆ 為替市場=109円台前半へ上昇後はもみあい



ECB理事会(3月11日)

- ◆ 政策金利と債券購入による緩和政策は継続
 - ◆ 緊急買入プログラムによる購入額は4~6月期に加速させる
- ◆ GDP成長率の見通しは大きな変化なし
 - 2021年は4.0%(+0.1%)、2022年は4.1%(-0.1%)
- ◆ 長期金利上昇への対応
 - ◆ 牽制発言と資産購入ペース拡大で対応



ドイツ国債10年債利回り

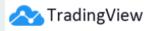






DAX日足







ユーロドル日足







ユーロ円日足







FOMC(3月17日)

- ◆ 政策金利と債券購入による緩和政策は継続
- ◆ 景気見通しを引き上げ
 - ◆ 2021年の成長率は6.5%
- ◆ 金利見通し
 - ◆ インフレ率は2021年に2.4%とターゲットを上回る予想
 - ◆ 政策金利はゼロ金利を2023年末まで継続見通し
 - ただし2023年中の利上げ見通しも増加(5人→7人、18人中)
- ◆ 長期金利上昇への対応
 - ◆ 静観(インフレターゲット達成に望ましいと考えている)



米国債10年債利回り







NYダウ日足







ドル指数日足







日銀会合(3月19日)

- ◆ これまでの金融政策を点検
- 1. イールドカーブコントロール
 - ◆ 短期金利マイナス、10年債利回り0%程度はそのまま
 - ◆ 長期金利上昇への対応=変動許容幅±0.2%→±0.25%
- 2. ETFの購入
 - ◆ 上限はそのまま年12兆円
 - ◆ 原則年6兆円の下限を撤廃(購入しない)
 - ◆ 対象をTOPIX連動型に限定
- 3 貸出促進付利制度の新設
 - ◆ マイナス金利深堀りの際に金融機関への影響を抑える
 - ◆ 金融機関による貸し出しを増やすことが主目的



日本国債10年債利回り







日経平均日足







ドル円日足







主要3極の会合後

- ◆ 長期金利上昇は会合での決定通り
 - * 米国=上昇、欧州・日本=低下 →ドル買い、ユーロ売り・円売り
- ◆ 株式市場への影響
 - ★ ポートフォリオのシフトがストレートに影響
 - ◆ 米金利上昇=米国株安
 - 欧州金利低下=欧州株高(米国株安の影響を相殺)
 - ◆ 日本金利低下=日本株高、ETF購入下限撤廃=日本株安
- ◆ 為替市場への影響
 - 基本は米金利上昇によるドル高(ユーロ安、円安)
 - 株式市場の下げの影響が加わる(円高)



トルコ中銀利上げと総裁更迭

- ◆トルコ中銀会合(3月18日)
 - ◆ 市場予想(+1.0%)を超える2%の利上げで19.0%へ
 - ◆ 中銀の声明は引き締め姿勢を維持
 - ◆トルコリラ高で反応
- ◆ トルコ政府官報(3月20日)
 - ◆ アーバル中銀総裁を解任
 - ◆ 予想以上の利上げで虎の尾を踏んだか
 - ◆ エルドアン大統領は金融緩和を望む
 - ◆ 3人連続で中銀総裁更迭(中銀の独立性無視)
 - ◆ トルコリラ暴落



22日のトルコリラ円暴落の構図





その他のチャート

* チャートは全てTradingViewを使用しました (為替はFOREX.com、他は各取引所のレート)

ポンドドル日足







豪ドル日足







NY原油日足







ビットコイン先物日足







セミナーサポート掲示板

http://seminar-support.bbs.fc2.com

セミナーサポート掲示板 Total:387	
一覧(新規投	篇) Home ワード検索 使い方 携帯へURLを送る 管理
お名前 件名 メッセージ	
画像	参照
メールアドレス	
ホームページ	
アイコン	アイコンなし 🗸
文字色	
編集/削除パスワード	
プレビューする	□ (投稿前に、内容をプレビューして確認できます)



次回セミナーのお知らせ

◆ 4月22日(木)20時~

- ◆ 月間 金融マーケット展望
 - ◆ 取り扱うテーマ(予定)
 - ◆4月の振り返り
 - ◆主要市場の値動き
 - ◆ 質問もお待ちしております

